

2011年5月17日

オープンイノベーション公募サイト「a³（エーキューブ）」開設のお知らせ

アステラス製薬株式会社（本社：東京、社長：野木森 雅郁、以下「アステラス製薬」）は、国内の大学・研究機関、企業の研究者の方々とのより一層強いパートナーシップを構築し、革新的で有用な新薬を創出するための創薬共同研究機会を提供する公募サイト「a³（エーキューブ）」

(<http://www.astellas.com/jp/a-cube/>)を、当社ウェブサイト内に開設しましたので、お知らせします。

公募サイト「a³（エーキューブ）」は、当社の“オープンイノベーション”の取り組みのひとつであり、“皆さまとアステラス製薬（astellas）との強いパートナーシップ（alliance）のもとに、「世界にまだないくすり創り」に挑戦するという高い志（aspiring）”を表す言葉として、astellas aspiring alliance の3つのaの頭文字から命名しました。

「a³（エーキューブ）」は年間を通じてオープンし、提携目的と提携形態の異なる4つのプログラム（別紙参照：「A. 研究テーマ事前設定型」、「B. アステラス保有化合物活用型」、「C. 研究機関保有標的活用型」、「D. 技術課題解決アイデア募集型」）を用意しています。プログラム内の各募集テーマの目的・課題等は、アステラス製薬のニーズをご理解いただけるよう具体的な記載に努めました。また、募集期間は応募しやすいように約6ヵ月と長期に設定しています。提携パートナーへは、研究費、化合物提供、創薬研究に関する討議等の最適な支援を提供していきます。

「a³（エーキューブ）」を通じ、外部研究機関の研究者との協働で「世界にまだないくすり」を創り出し患者さんに届けていきたい、という当社の主旨に賛同いただける一人でも多くの方々にご応募いただきたいと考えています。

アステラス製薬は、“オープンイノベーション”あるいは研究開発プロセスの“マルチトラック化”に基づく種々の取り組みを強化していくことによって、創薬機会の拡大と成果創出、さらには開発化合物のポートフォリオ充実につながることを大いに期待しています。

お問い合わせ先：

アステラス製薬株式会社

広報部

TEL:03-3244-3201 FAX:03-5201-7473

以上

別紙

<募集要項>

(詳細については、公募サイト「a³ (エーキューブ)」(<http://www.astellas.com/jp/a-cube/>) をご覧ください。)

1. 応募対象者

国内研究機関 (大学、公的研究機関、ベンチャーを含む企業、等) に所属している研究者

2. 募集プログラム概要

「a³ (エーキューブ)」には、4つの異なるプログラムがあります。

募集プログラム	目的	研究形態	研究費/年	研究期間
A. 研究テーマ 事前設定型	創薬標的・創薬基盤 技術の探索研究	共同研究	100万円～1億円	原則1年
B. アステラス保有 化合物活用型	自社化合物及びその 標的の新規適応症探索	MTA ¹⁾ 下の研究か ら共同研究へ発展	原則化合物提供のみ	1年
C. 研究機関保有 標的活用型	創薬標的の導入	共同研究又は ライセンス契約	共同研究費として 100万円～1億円/年 ²⁾	1～3年
D. 技術課題解決 アイデア募集型	技術的な課題の解決	アイデア・技術 の活用	— ³⁾	—

¹⁾ Material Transfer Agreement

²⁾ ライセンス契約の場合は別途協議

³⁾ 指導料として、10～300万円/件

3. 募集テーマ

泌尿器領域、移植を含む免疫疾患領域、感染症領域、精神・神経疾患領域、糖尿病合併症及び代謝性疾患領域、がん領域における創薬標的探索・導入、新規創薬基盤技術の構築、並びに自社化合物及びその標的の新規適応症探索

4. 選考

公募テーマとのマッチング、当社研究プロジェクトとのコンフリクト、研究の独創性、研究計画の実現性、創薬への発展性、課題解決に対する有用性等の基準をもとに、当社研究本部基幹職及び研究専門職で構成される選考会議で選考します。

5. 募集期間

募集テーマは約 6 ヶ月間掲載します。なお、募集期間中であっても募集を終了することがあります。

6. 選考スケジュール

・ 1 次選考期間

応募後（受領完了通知送付後）3 週間以内に 1 次選考結果をお知らせします。

・ 2 次選考期間

秘密保持契約を締結後、研究計画書を提出いただき、面談協議を含む 2 次選考を行います。研究計画書の受領後約 1 ヶ月で選考結果をお知らせいたします。

*プログラム B と D については 2 次選考はありません。